

先生ふやそう
「えがお署名」
にご協力を

北多摩東ニュース

2024 年
第 3 号

都 教 組 北 多 摩 東 支 部

電 話 (042) 384・2941

FAX (042) 384・7904

kita-higasi@mvc.biglobe.ne.jp

多様な発言にみんなが共感 支部大会成功 支え合える職場づくりを進めましょう



4月29日、第58回支部定期大会が開かれました。各職場から集まった代議員の奮闘で大会は成功しました。職場からの発言を一部紹介します。

■乳がんが見つかり治療しながら学校に行っている。早期発見が大切。前の時代は婦人科検診があつて、みんな行こうという文化があつた。どの地区でも婦人科検診が受けられるように予算をつけてほしい。

■スピーキングテスト中一と中二に広がった。「中身に問題あり」

味があるのか」という声が聞こえてくる。

皆の声を集め職場申し入れをした。よい教育のためにという目線は同じ考えてやっている。

■三鷹では「働き方改革」のアンケートを実施。市教委でもできる要望を聞き取り要請。ケアが必要な児童への支援、部活指導員の拡充など実現した。

■今、特別支援の教育のあり方が問われている。これまで培ってきた支援学級や教室の実践を広げていきたい。教研活動を充実させたい。障害児学級部ラインもつくりました。たくさん情報が載っています。

■西東京市で給食無償化が実現。「市民の会」の活動があつた。今後は、無償化と引き換えに質が

下がったなどの悪影響がでないように要望していきたい。23区は全て無償化。多摩地域は4割。多摩格差をなくしていきたい

■看護休暇制度の拡大ができないか。隣の埼玉では子育て休暇が取れる。子どもの面談、保護者会にも参加できる制度の拡充を。

■清瀬では学校統廃合を断念させた。学校プールの廃止、民営化が問題になっている。市民、教職員に三千人アンケートを実施した。昨年度は、2月の雪の日に割り当てられた学校があつた。

■栄養職員部では給食無償化で危惧しているのが質の低下。タダだと、学校ごとに献立が違うと不平等だという議論が突然おこる。栄養職員は授業と同じように献立を変えている。それが「統一献立」にな

り、栄養職員は、地区一人でもいいという低下につながる。教育としての学校給食を忘れずに無償化を支援していきたい。

■小学校の教科担任制。東京は令和10年度に完全実施。今、パイロット校で実施している。時間割の問題や会計年度任用職員の増加などの課題がある。新しい職場づくりが必要。

参加者の感想

◇眼のさめる内容をたくさん聞きました。自分の立ち位置、教育の見方、世の中の見方、いくつも思いを新たにしました。

(裏面へ)



平和へのうねりを大きく

5・1 三多摩メーデー

第95回三多摩メーデーが井之頭公園で行われました。雨の中にもかかわらず1300人の労働者と市民が集いました。

多摩地区の教職員とOBは「先生足りない」「軍事費より教育費の増額を」「教員にも時間外労働の規制を」と壇上からアピールしました。

今年は火曜日の平日ということまで午後からの開催。吉祥寺までパレードをしました。



武力で平和はつくれない! とりもどそう憲法いかす政治を 2024 憲法大集会

憲法施行77年の5月3日、東京・有明防災公園で「武力で平和はつくれない! とりもどそう憲法生かす政治を2024 憲法大集会」が開かれ3万2000人が参加。

「5年間で約43兆円の軍事費増額で、平和もくらしも壊されようとしている」「平和憲法を守ろう」と訴えがあり、平和な未来を子どもたちに手渡そうと呼びかけました。



2024年度支部大会より

参加者の感想

(表面より続き)

◇本日、初参加させていただき、給食の無償化や小一支援員さんの確保など、組合の力で実現していることを実感しました。発言者のお話も決して他人事ではありません。明るく、活気があり、働きやすい職場を作っていきたいと思います。

◇他地区の様子、改善したことをきけて良かったです。元気を職場にも分けていければと思います。教育支援の今後の動きが気になりました。特支、学びの保障のためには学級は私にも必要と考えます。

◇(自分を含めて)若い先生を守ることで子どもたちの未来を明るくすることにつながる、を再確認できました。

◇児童、保護者との対応、差し迫った授業準備、各分掌の分担に追われ十分に考えてこれられなかったことを改めて確認することができました。

都教組って何?

紹介リーフを職場に配布しています。

財形預金の募集が始まります!

給与控除を利用した計画的な貯蓄ができる商品です。

今回を機に、ぜひ始めてみませんか?

○期間:5月15日(水)~5月27日(月)

※職場によっては募集期間が上記より短くなることがございます。

財形積立額の変更についても、上記期間でのご対応となります。

お問い合わせにつきましては、中央労働金庫三鷹支店の今井にまでご連絡ください。

連絡先: 0422-37-2660 (中央労働金庫三鷹支店)

